

2020年12月

一般社団法人 医薬品開発支援機構
代表理事 山崎 浩史



『マイクロドーズ臨床試験第二回国際会議』へのご支援のお願い（趣意書）

時下、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を延期しておりましたがこの度、2021年4月23日に国際的にマイクロドーズ臨床試験を推進し米国に拠点をおくPhase-0/Microdosing Networkと医薬品開発支援機構APDDが合同で、アジア地区でのマイクロドーズ臨床試験の現状と将来を討議する国際会議 <http://www.apdd-jp.org/symposium/202004/index.html>を、下記プログラムにてオンラインで開催する運びとなりました。

昨今の環境は厳しいものがあることを十分に認識致しておりますが成功裏に開催すべく、御支援のお願いとして、海外流メダル式スポンサー（一口10万円）には10分間程度のご講演機会を、国内流スポンサー（1万円）には参加者配布資料への広告挿入を、用意したいと考えております。何卒よろしくご協力、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

記

9:30～12:45 基調講演

演者：

Tal Burt ,M.D. (アメリカPresident Phase-0/Microdosing Network代表)

Nader Sanai, MD (アメリカBarrow Neurological Institute)

Graeme Young, Ph.D. (イギリスGSKフェロー)

Woojin Lee ,Prof. (韓国ソウル大学)、 杉山 雄一 Ph.D. (理化学研究所)

山浦 由之 Ph.D. (小野薬品工業)、宮武 大輔 Ph.D. (アステラス製薬) 他

12:45～13:45 休憩

13:45～15:30 個別グループディスカッション(参加者を4つに分けた分科会)

15:30～15:45 休憩

15:45～17:30 全体でのまとめの会議

以上